

大阪クラシック2025

ご招待していただきました



社会福祉法人 大阪府肢体不自由者協会

9月15日(月・祝)、大阪市より障がいのある方やそのご家族をご招待する専用公演へ、ぴょんぴょん教室に通う子どもさん達とその家族の方々と一緒に難波御堂筋沿いにある「カフェ・ド・ラ・ペ」でクラシック音楽を楽しんできました。パーカッションの方が客席まで来てくれて目の前で演奏してくださったり、鬼が登場し「鬼のパンツ」を歌ったりと参加者も一帯となり楽しんでおられました。

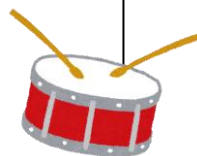
安全を考慮された会場で、生のクラシック音楽を聴き、心安らぐひと時を過ごさせていただきました。

本部事務局 喜田美佳

参加者さん感想

- ♪ 楽器と歌、両方楽しかった。シンバルもあった。(4歳児)
- ♪ あるこう 鬼のパンツ のお歌があったよ。いっぱい歌があったよ。お兄さんが鬼になって怖かったよ。お姉さんが4人、男の子が1人お兄さんはパンパンしてた。お姉さんはピアノしてた。またママと行きたい。(3歳児)
- ♪ ピアノとフルート、たいことバイオリンがあった。にじうたと、おにのパンツのうたをぼくもカスタネットでたたいたのがたのしかった。(9歳児)
- ♪ 初めて親子でコンサートへ行きました。会場では楽器をもたせてもらって、一曲目の「さんぼ」の演奏が始まると、とってもうれしそうに、体を動かしながら聴くことができました。知っている曲も、初めて聴いた曲にも、よく反応して30分間、親子共々すてきな時間を過ごすことができました。生の演奏を聴く良い機会をつくっていただきありがとうございました。(保護者)

プログラム



プログラム

〈特別招待公演〉
「となりのトトロ」より“さんぼ”
やまのおんがくか
しあわせなら手をたたこう
鬼のパンツ
シャボン玉
どんな色が好き
ぼよん行進曲
にじ
ありがとうの花
手のひらを太陽に

